

新公立病院改革プラン評価委員会の評価・意見等（令和２年度分）

公立みつぎ総合病院

1. 医師の確保は病院の基本である。

医師確保については、これまでと同様の手段によるのではなく、現状を分析し、様々な手段を検討する必要がある。

大学医局からの派遣依頼については、より広範囲の大学にアプローチする必要がある。

民間業者からの紹介については、結果が出ない場合は契約業者を見直すことも考えてもらいたい。

2. 回復期リハビリテーション病棟の一層の充実を図るとともに、その機能・役割について積極的に情報発信を行って欲しい。

3. 支払方法について、クレジットカード払いを導入しているが、今後も患者さんが利用しやすいよう、様々な方法を検討してもらいたい。

4. 達成度が C（未達成）となった項目については、新型コロナウイルス感染症の影響が大きいと思われ、令和２年度についてはやむを得ないとする。

A（達成）、B(概ね達成)となった項目は比較的多いと思われ、これらについては十分に努力をしていると評価したい。